

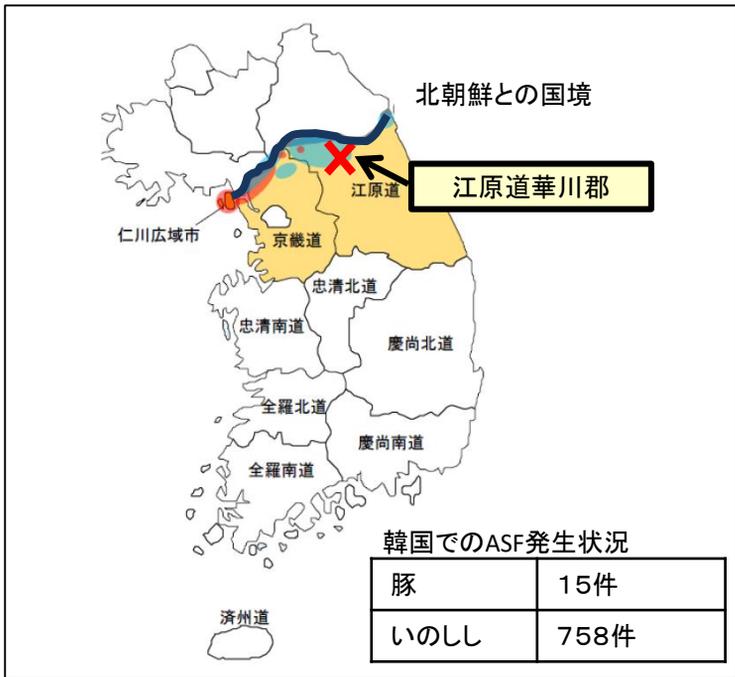
# 韓国で「ASF(アフリカ豚熱)」の発生を確認!

2007年にロシアでASF(アフリカ豚熱)が確認されて以降、その発生地域が徐々に拡大しています。

10月9日、韓国の江原道華川郡の養豚場で本病の発生が確認されました。韓国の豚での発生は15例目となります。

また、韓国の野生いのししでも本病が確認されています。

日本に本病が侵入するリスクが高まっていますので、衛生対策の励行、毎日の健康観察と異常の早期発見、早期通報をお願いします!



- 【発生の概要】**
- ◆発生農場  
江原道華川郡 940頭飼養
  - ◆経過
    - ・10月8日、江原道鉄原郡のと畜場で、当該農場から出荷された母豚8頭中3頭が死亡。
    - ・10月9日、韓国農林畜産検疫本部が当該母豚を精密検査し、ASFと確定。
    - ・当該農場から半径10km以内の養豚場2戸1,525頭も全頭予防的殺処分を実施予定。

## アフリカ豚コレラの症状

病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱(40~42℃)、食欲不振、粘血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。



突然死やうずくまり



耳の紅斑

写真出典: USDA APHIS Plum Island Animal Disease Center

## 豚、いのしし飼養者の皆様へ

飼養衛生管理基準の遵守により、本病の侵入防止・発生予防に努めていただきますようお願いいたします。

毎日の健康観察と異常の早期発見・早期通報をお願いします。